

[抄録様式]

<p>公益財団法人 8020 推進財団 平成 30 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>
事業名：地域とともに 8020 推進活動
申請者名：(一社)十勝歯科医師会 会長 大滝 達哉
実施組織：(一社)十勝歯科医師会
4, 事業の概要： 地域住民の口腔健康増進のため、平成 19 年から (一社)十勝歯科医師会が進めている、住民参加型の新たな 8020 運動を継続・推進した。そして今年度も、医科歯科連携として口腔と全身疾患（糖尿病）との関連性また周術期口腔ケア・禁煙サポート・肺炎予防・睡眠時無呼吸症候群連携についての啓蒙活動に取り組んだ 今年度はタバコの害と喫煙が歯に及ぼす影響について講演会を開催し口腔ケアの啓蒙を行なった。 また、歯科サイドからの一方的でない、地域住民からの要望に答えそれぞれの地域に健康出前講座として足を運び 8020 推進活動並びに口腔機能の大切さを啓蒙し地域活性化の一助とした。
5, 事業の内容： 1、8020 推進員の活動 生活協同組合コープさっぽろ主催の「食のたいせつフェスティバル」や各イベントに参加いただき噛むカムチェックガムやあいうべ体操のお手伝いをしながら地域住民への口腔の健康向上啓蒙活動を行った。また 2、対外的広報活動 一般市民向け講演会は昨年度から医科歯科連携で継続して行っている。 タバコの害と喫煙が歯に及ぼす影響についての演題で北海道医療大学歯学部教授長澤敏行先生と十勝いけだ地域医療センター長田雅樹先生にご講演を頂いた。また 6 月には十勝地域における多職種連携をより深めて、より良い医療・介護を地域住民に提供するための研修会を東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科老年制御学系口腔老年制御学講座高齢者歯科学分野准教授戸原 玄先生をお迎えし「摂食嚥下障害の評価と訓練の実際」の演題でご講演を頂いた。 地域住民から要望があった 5 件の市町村に足を運び希望する内容の健康出前講座を行いお口の健康の重要性を理解して頂いた。
6, 実施後の評価（今後の課題）： ・住民参加型による「8020 運動」は今年で 12 年目となるが、口腔健康の増進活動の裾野が少しずつに広がってきている。また対外広報や他団体のまちづくり事業に参加することで十勝・帯広の中心部の活性化の一助や幅広い世代と共に 8020 推進と啓蒙活動が行えた。今後も地域を活性化し、地域全体の活気が歯科界の活気につながる様今後も続ける必要がある。 ・活動の更なる飛躍のために 8020 推進員からオーラルフレイルサポーターに変更し幅広い年代にお口の重要性について啓蒙する必要がある。 ・健康出前講座の要望は年々減少し今年度は 100 名程度参加の講演依頼があり 8020 推進の啓蒙およびオーラルフレイルについての啓蒙も行なった。